



第2回学校保健委員会 開催!

9日、学校医・学校薬剤師及び保護者代表としてPTA役員の方々の御参加をいただき、第2回学校保健委員会を開催しました。今回は、令和2年度の本校のコロナ感染症対策として、保健委員会の活動内容や学校の取り組みについて発表し、学校医・学校薬剤師の先生方から御助言をいただきました。

＜学校内科医鈴木重雄先生から＞

コロナ感染症は、児童の場合家庭内感染による。家庭でもマスク・手洗いなど感染症対策を徹底する。インフルエンザはほとんど見られない。次年度以降、免疫がなく流行も心配されるためアフターコロナの生活も考え、今の予防を継続することが大切である。



＜発表する保健委員会の4・5・6年生＞

＜学校歯科医 佐藤司先生から＞

ウイルスは、目鼻口から侵入する。手で顔をできるだけ触らないようにする。家庭内で様々なものを共有することを避ける。歯磨きは手洗い場に集中しないように時間をずらして、換気しながら行うようにする。

＜学校薬剤師 伊藤美穂先生から＞

手洗いは30秒水で洗うことが望ましいが冬場特に水が冷たいので時間が確保できないときは消毒と併用したりこまめに洗ったりする。換気が重要なため、10～20cm窓を開け、対角線に空気が流れるようにする。

○ 保健委員会 感染症への意識を高める大活躍!

今年度は、全校でコロナ感染症対策に取り組んできましたが、特に、その推進役を担った保健委員会の活躍は素晴らしいものがありました。まとめとして保健委員会が感染症クイズを提案し全校生で考え、放送でクイズの答えと全問正解者を発表しました。

今年度の保健委員会の取り組み

- 日々の健康チェック (健康観察カード)
- 月曜日 清潔検査
- 休み時間に手洗い場に立ち、手洗い強化の呼びかけ
- 熱中症クイズ
- 手指の洗い方チェック ブラックボックス体験
- 朝の時間各教室訪問 感染症対策「免疫力をつける」紙芝居読み聞かせ
- 感染症クイズ

※全問正解者 1年 落合涼士・尾形澄理
 5年 安齋和真・赤間 創・後藤肇汰・角田偉知郎
 6年 李 旭壘・齋藤 凜

